機能ＩＤ	項番	枝番	機能名称	機能要件	実装区分	適合基準日
0120374	4.1.7.	2		ｅＬＴＡＸと連携し、電子通知希望情報（券面４情報、個人番号、ｅＬ番号、団体別仮名識別子等）を一括及び個別に取込みできること。 取込結果から対象の納税義務者を確認し、電子通知希望（有／無）、団体別仮名識別子の更新を一括及び個別でできること。	実装必須機能	令和10年４月１日
0120375	4.1.7.	3		ｅＬＴＡＸと連携し、電子通知希望取消申請を一括及び個別に取込みできること。 取込結果から対象の納税義務者を確認し、電子通知希望（有／無）、団体別仮名識別子の更新を一括及び個別でできること。	実装必須機能	令和９年３月１日
0120376	4.1.7.	4		ｅＬＴＡＸと連携し、電子通知アップロード時のエラー明細等を一括及び個別に取込みできること。	実装必須機能	令和９年３月１日
0120372	4.1.7.	5		ｅＬＴＡＸと連携し、電子通知対象者現況確認情報を個別に取込みできること。	実装必須機能	令和９年３月１日
0120379	4.1.7.	6		ｅＬＴＡＸと連携し、電子通知対象者現況確認情報を一括で取込みできること。	標準オプション機能	
0120377	4.1.8			電子通知希望があった際に、電子通知送付することが適当でないと判断される場合は、電子通知作成不可情報をｅＬＴＡＸ（通知ＩＦＳ）に登録できること。 また、電子通知希望取消申請があった場合は、確認結果をｅＬＴＡＸ（通知ＩＦＳ）に登録できること。	実装必須機能	令和９年３月１日
	4.2. 共有者管理					
0120203	4.2.1.	1	共有者管理	複数の個人または法人（以下、「共有者」という。）が同一の固定資産を共有（区分所有を含む。）している場合、納税義務者マスタ上、共有者グループごとに、共有情報を管理（設定・保持・修正）できること。 各共有者について、それぞれの納税義務者情報と紐づいていること。 一般共有の場合は、共有持分または一部共有者が不明の場合であっても設定できること。 共有者の人数は、紐づいた各共有者の人数に基づき自動算出されること。一般共有の場合は、一部共有者が不明の場合も想定されるため、手入力で人数を変更できること。 他の共有者グループの情報を複写して、新規に共有者グループを作成することができること。 ＜共有情報＞ ・共有者グループの宛名番号 ・各共有者の宛名番号 ・納税義務者番号 ・共有区分（一般共有、区分所有） ・代表者のフラグ ・当該共有者グループが所有する資産ごとの各共有者の登記持分割合及び現況持分割合 ・異動年月日 ・異動事由 ・共有者の人数 ・納税通知書等発行対象フラグ	実装必須機能	令和８年４月１日
0120204	4.2.1.	2		共有者が同一の固定資産を共有（区分所有を含む。）している場合、納税義務者マスタ上、共有者グループごとに、共有情報を管理（設定・保持・修正）できること。 ＜共有情報＞	標準オプション機能	
0120205	4.2.1.	3		・共有区分（相続共有）	標準オプション機能	
0120206	4.2.1.	4		・区分所有に係る部屋番号	標準オプション機能	
0120207	4.2.1.	5		・代表者のフラグの適用期間	標準オプション機能	
0120207	4.2.1.	6		・電子通知希望（有／無）	標準オプション機能	
0120207	4.2.1.	7		・団体別仮名識別子	標準オプション機能	